

平成26年3月14日

那須烏山市議会議長 佐藤 雄次郎 様

行財政改革特別委員会委員長 久保居 光一郎

### 所管事務調査結果報告書

平成22年第4回6月定例会において本委員会が申し出を行った閉会中の継続調査の結果について、那須烏山市議会会議規則（平成17年那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により、次のとおり報告します。

- 1 調査期間 平成22年6月10日から平成26年3月14日まで
- 2 構成委員 久保居光一郎、高德正治、田島信二、渋井由放、板橋邦夫、水上正治、佐藤雄次郎、高田悦男、平塚英教 以上9名
- 3 調査事項 行財政の改革等について

#### 4 調査報告

本特別委員会は、市の行財政改革等について調査するに当たり、当時市執行部が行っていた「事業仕分け」とは異なる観点から行うべきと考え、新市誕生時から平成22年9月定例会までの間に出された予算決算審査時の常任委員会の要望や意見75項目について、市執行部がその問題解決を図る努力をしているかなど、その後の対応状況を追跡することとした。これにより議会から出された要望や意見の実効性を上げ、行財政改革を推し進めることが議会の責務であると考えたところである。調査は、執行部のまとめた対応状況を「A. 成果があった」「B. 一定の成果があった」「C. 対応を見守る」「D. 早急に対応すべき」の4段階に分け評価することで行い、その結果は平成24年3月に議長を通じて市長に提出したところである。結果の詳細については、平成24年3月定例会において中間報告したとおりであり、ここでの報告は省略する。なお、当該調査は継続的に実施することにより、さらなる効果が期待できるものと考え、以降毎年度実施することとした。平成24年度と平成25年度に実施した調査の結果については、先に各議員あて配付した報告書のとおりであり、これについてもそれぞれ12月に議長を通じ市長あて提出したところである。市執行部においては当該調査の主旨を踏まえ、議会から出される要望や意見に対し引き続き誠実に対応されることを切に期待するものである。

また、平成24年11月には行財政健全化に積極的に取り組んでいる下野市への視

察を行い、「町合併後の財政運営について」「財政健全化への取り組みについて」「財政健全化への中長期財政計画等について」の3項目を中心に研修を行った。全庁一丸となった財政健全化への取り組みは当市も学ぶべきところが多く、大いに参考となった。

さらに、議会内部の行財政改革についても本特別委員会の所管するところであり、その中で議員定数についての調査研究を実施した。県内各市町や全国の類似する市の状況を調査の上、その結果を付して全議員を対象にアンケート調査を行ったところ、「少数意見の尊重」「新人議員への門戸開放」「既に十分な削減が行われていること」などを理由とした「現状維持」と「市財政への負担減」「市民感情」などを理由とした「削減」とい意見は分かれる結果となった。この結果は、議員全員協議会の場において全議員に報告し、判断を委ねたところである。

#### 【参考：委員会活動経過】

平成22年	6月10日	平成22年第4回定例会において特別委員会設置 特別委員会開催
	9月16日	特別委員会開催
	12月7日	特別委員会開催
平成23年	3月4日	特別委員会開催
	7月25日	特別委員会開催
	10月4日	特別委員会開催
	10月26日	特別委員会開催
	12月2日	市長へ「予算・決算要望意見等要望書（早急に対応すべき分）」提出
平成24年	2月21日	特別委員会開催
	3月21日	市長へ「予算・決算要望意見等評価報告書」提出 平成24年第2回定例会において所管事務調査中間報告
	9月6日	特別委員会開催
	9月25日	特別委員会開催
	11月20日	行政視察研修（下野市）
	12月5日	特別委員会開催
	12月11日	市長へ「予算・決算要望意見等評価報告書（平成24年度）」提出
平成25年	6月6日	特別委員会開催
	6月21日	特別委員会開催
	6月24日	議員定数に関する議員アンケート実施
	7月22日	特別委員会開催
	9月27日	特別委員会開催
	12月3日	特別委員会開催
	12月11日	市長へ「予算・決算要望意見等評価報告書（平成25年度）」提出
平成26年	3月6日	特別委員会開催
	3月14日	平成26年第1回定例会において所管事務調査報告